

ソフトウェア開発技術

テスト仕様書を作ろう！ その3

再度この授業の目的を再度確認

1. Gitを理解し、GitHubを用いたソース管理ができる
2. Junitを使った単体テストを実行することができる
3. FindBugsを使用して報告書を作成することが出来る
4. 品質を意識したテストを考えテスト仕様書を作成することが出来る

今回はココをやります！
この後3コマかけてテスト仕様書の作成
とテストの実施をします

今日のゴール



今日のゴール...

テストをしよう！

今日の目次

- 1. テスト対象の仕様理解**
- 2. テスト仕様書を作ろう！**
- 3. テストしてみよう！**

今日の目次

1. テスト対象の仕様理解
2. テスト仕様書を作ろう！
- 3. テストしてみよう！**

3. テストしてみよう！

さあ！いよいよ テスト仕様書をつかってテストを行いましょ！



3. テストしてみよう！

テストのやり方

テストケース	期待される結果	合否	日付
名前入力欄に何も入力せず、確認ボタンをクリック	入力画面が表示され、エラーメッセージが表示される		
名前入力欄に以下を入力し、確認ボタンをクリック あいうえお	確認画面が表示される		
名前入力欄に以下(255文字)を入力し、確認ボタンをクリック			

①ここに書いてある
ことを実行して…

②ここに書いてあるとお
りになるかを確認して

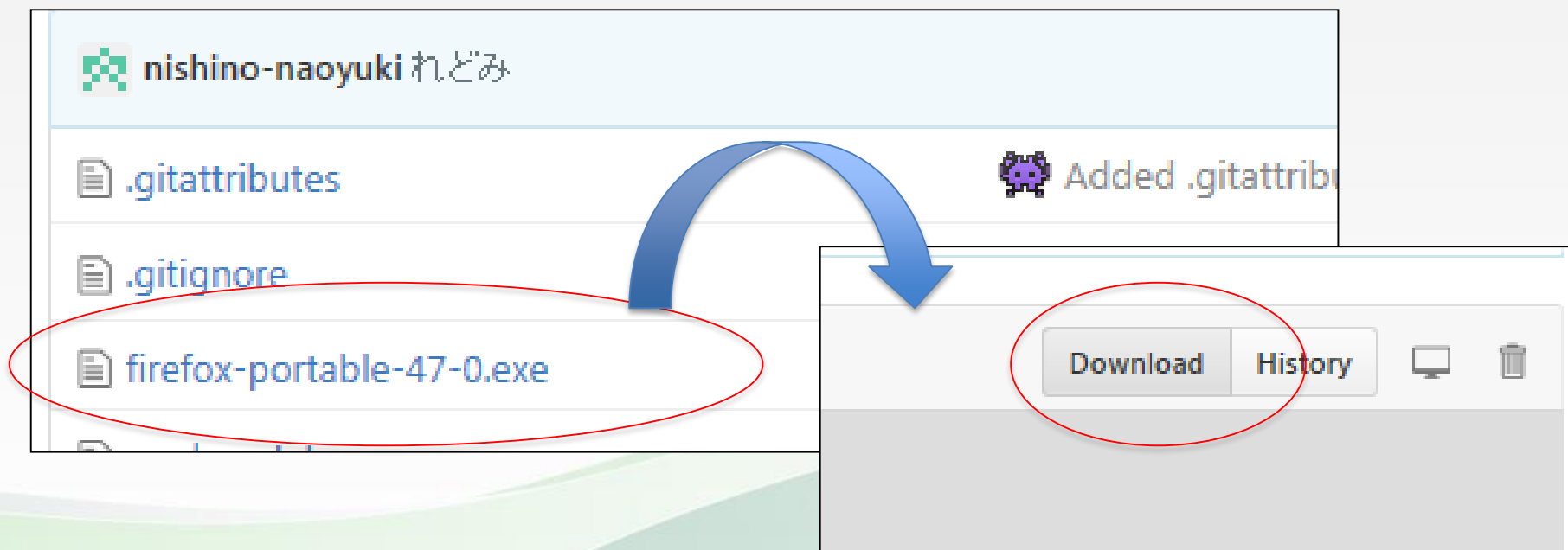
③ここに結果を書く
「合否」は○か×
「日付」は確認した日

3. テストしてみよう！

ラジオボタン・セレクトボックスのvalue値の変え方

①以下のURLからFireFoxのポータル版をDL

<https://github.com/nishino-naoyuki/firefox>



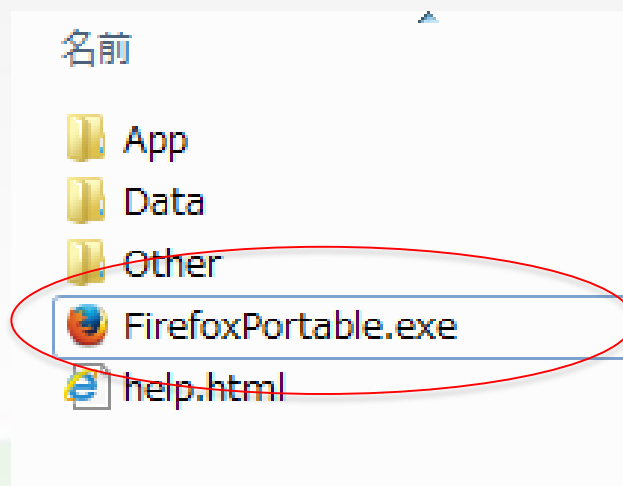
3. テストしてみよう！

ラジオボタン・セレクトボックスのvalue値の変え方

②firefox-portable-47-0.exe を解凍する

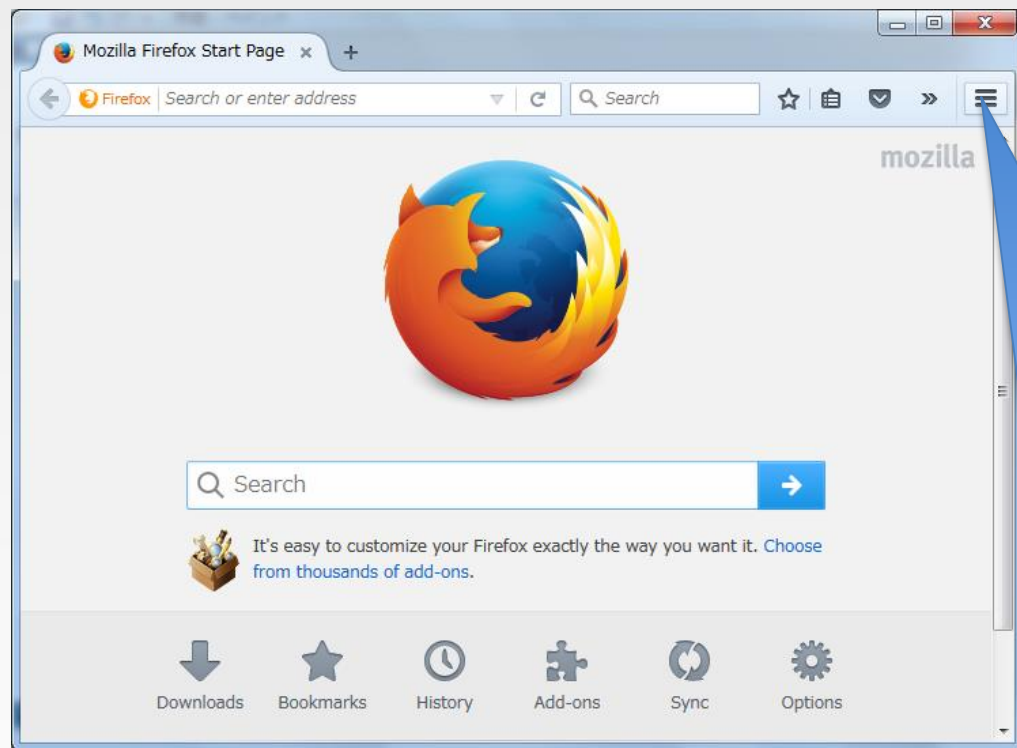
解凍場所はUSBが良い(225MB)

③解凍したら、FireFoxを起動しよう！

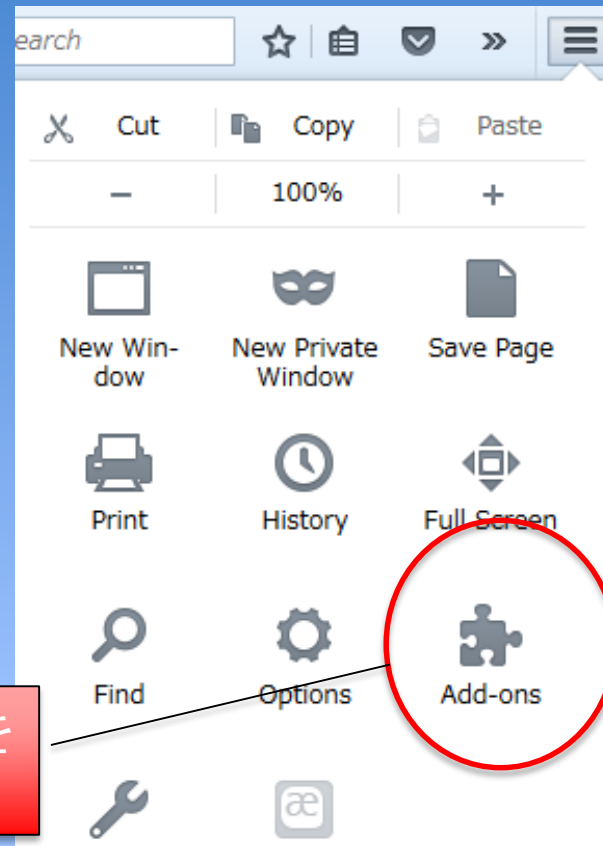


3. テストしてみよう！

④起動したらFireBugsをインストールしましょう！



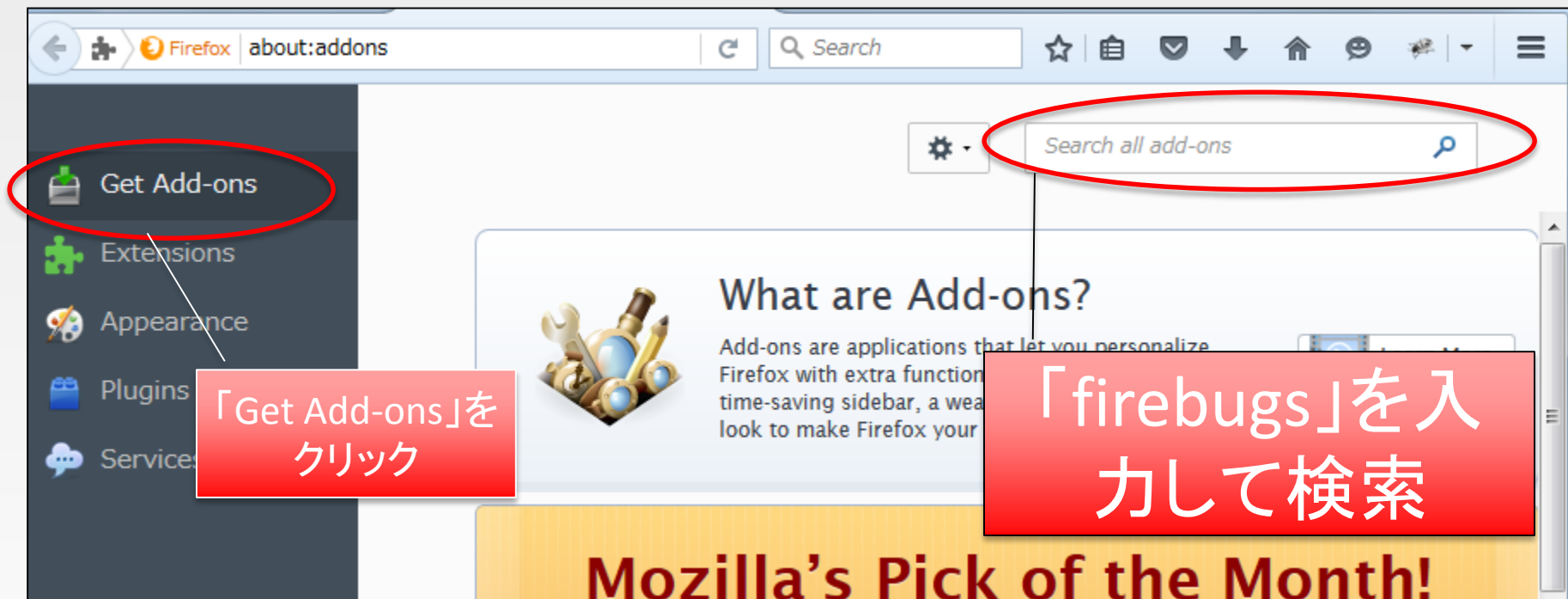
右上の[三]をクリック



「Add ons」を
クリック

3. テストしてみよう！

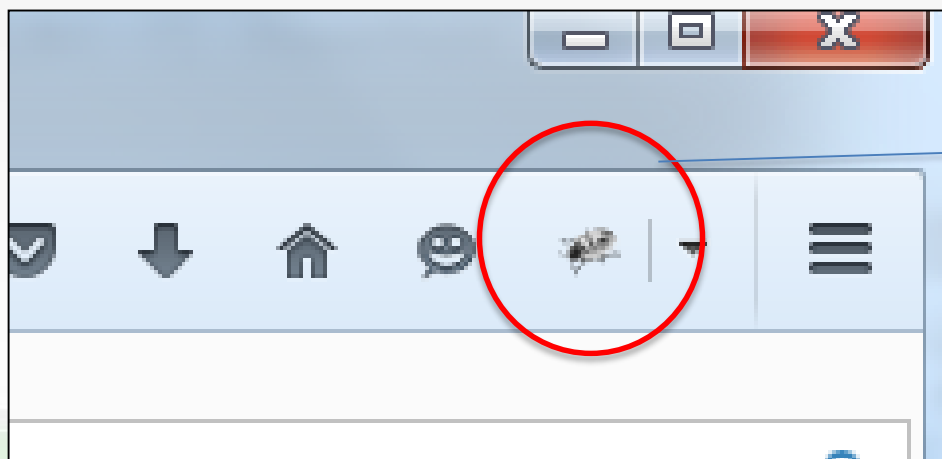
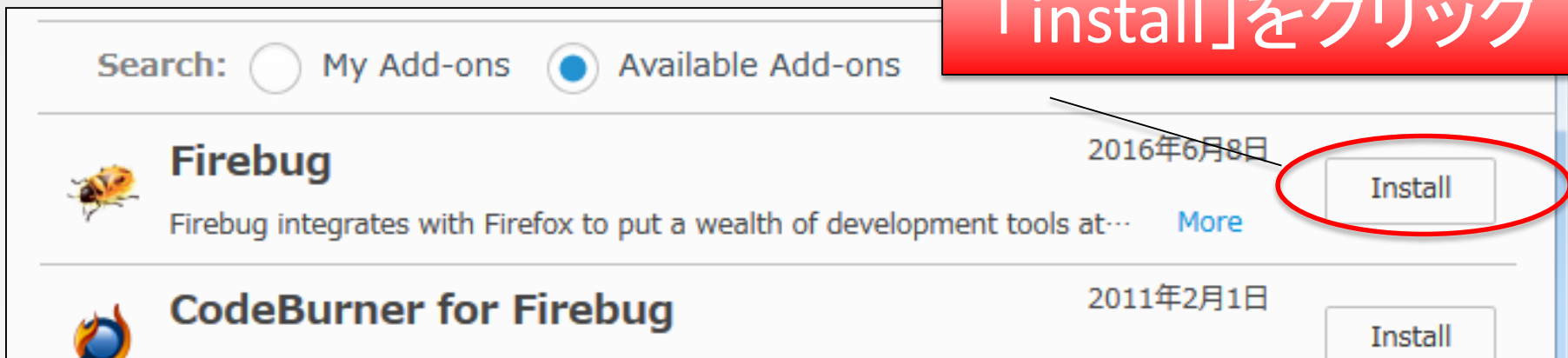
この画面が表示されたら



3. テストしてみよう！

この画面が表示されたら

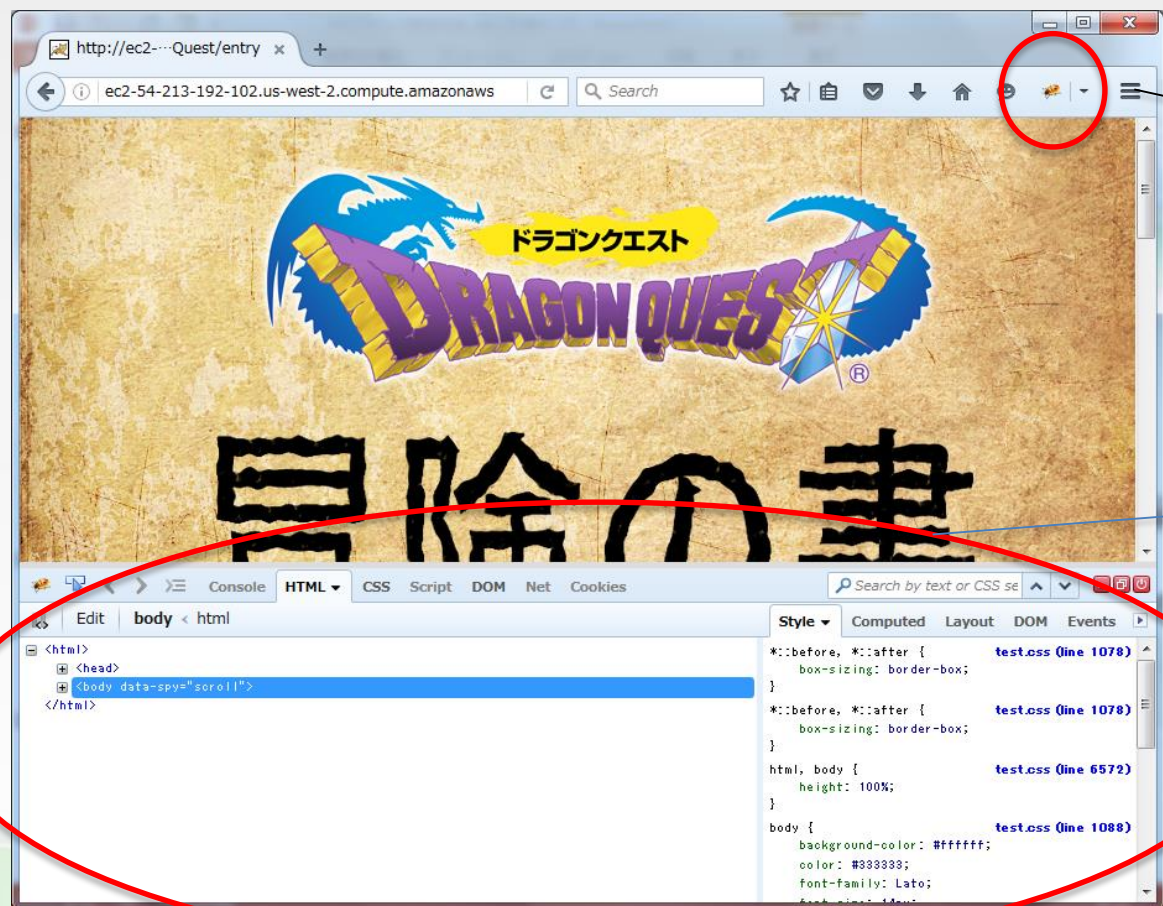
「install」をクリック



この虫のアイコンが出れば
インストール完了

3. テストしてみよう！

- ⑤ インストールしたらFireBugsを使ってHTMLのタグを変更しよう
テストしたいページを表示し、虫マークをクリック



クリックすると色がつく



さらに下にウィンドウが開く

3. テストしてみよう！

⑥次に変更したいHTMLタグを見つける

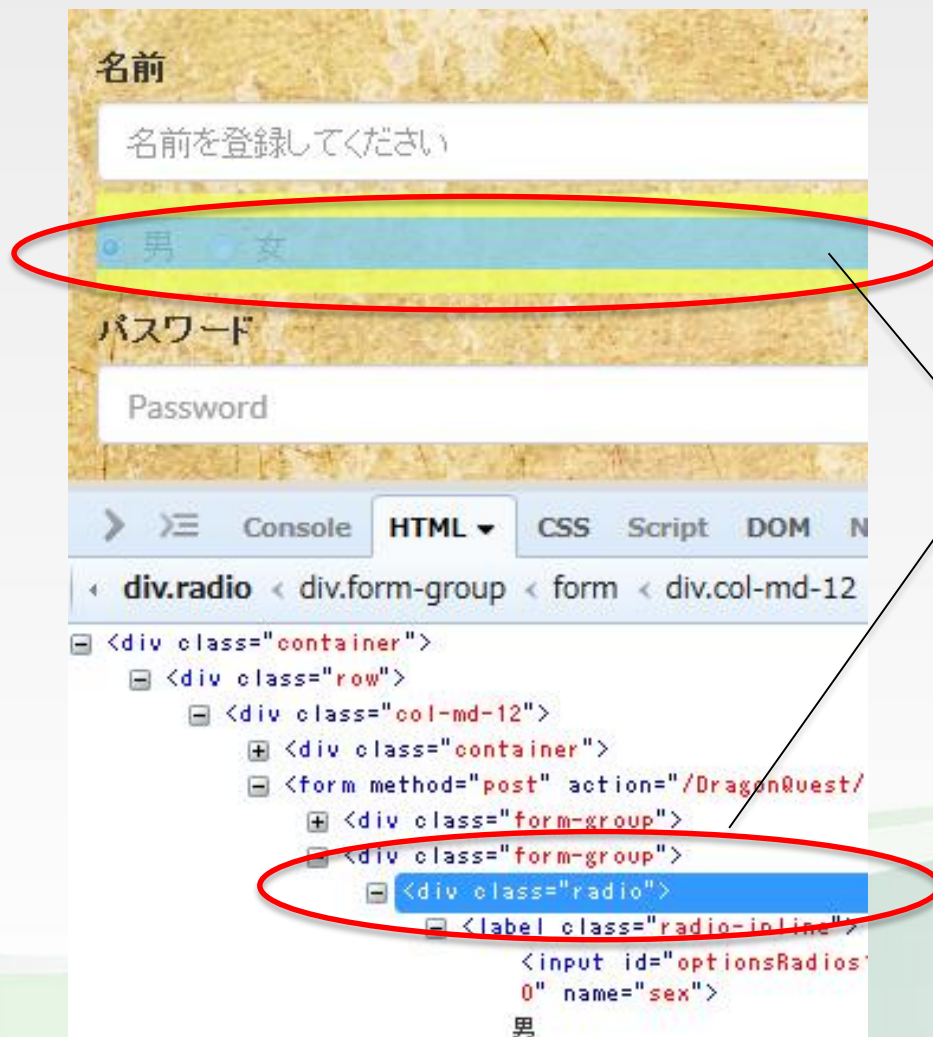
HTMLタブを選択

目的のタグを探す

```
body < html
  <div class="container">
    <div class="row">
      <div class="col-md-12">
        <div class="container">
          <form method="post" action="/DragonQuest/c
            <div class="form-group">
              <div class="form-group">
                <div class="radio">
                  <label class="radio-inline">
                    <input id="optionsRadios1
                      0" name="sex">
                      男
                    </label>
                  <label class="radio-inline">
                    </div>
```

3. テストしてみよう！

探す時のコツ



下のウィンドウで
タグを選択すると該当
する部分の色が変わる
これを参考にして
該当するタグを見つけ
出そう！

3. テストしてみよう！

⑦見つけたら値を変更しよう！

```
<label class="radio-inline">  
  <input id="optionsRadios1" type="radio" checked="" value="0" name="sex">  
  男  
</label>
```

Valueの値をクリック

↓

```
ed="" value="0" name="
```

すると入力できるようになるので、好きな値を入力する

↓

変更後、確認ボタン(submitボタン)をクリックすると、変更したvalue値がサーバー側(Java側)に送信されます！

2. テスト仕様書を作ろう！

実は……バグを2つ意図的に仕込んでいます。

テストが終わったら、テスト結果（合否と日付）を入力した
テスト仕様書をメールで提出してください。

nishino@asojuku.ac.jp